



国際 EAP コンサルタント（CEAP）更新について

2024 年 10 月 19 日作成

A：現在 CEAP の方

1. 国際 EAP 協会日本支部の会員は CEAP の更新を国際 EAP 協会日本支部で行うことができます
2. 更新費用：20000 円
3. 更新時期：3 年に 1 回
4. 現在の CEAP 証書の有効期限(3 年間)が失効する 1 か月前から更新受け付けを開始します
5. 更新の際に必要な書類
(ア) PDH 記録表（60 時間以上の PDH 研修・倫理研修を含む） *
(イ) 現在お持ちの CEAP 番号
6. オンライン申し込みフォーム記載 <https://jp.surveymonkey.com/r/Y26R9VT>
7. 書類確認後、更新時期の日付以降にメールにて更新事務手続き完了のお知らせ
* 60PDH の代わりにオンライン学習システムを再受験することによって、更新の 60 時間の単位の代わりとすることができます。（費用：50000 円）

B：CEAP が失効した方の更新方法

1. CEAP が失効した方は、日本語での CEAP 養成講座のオンライン学習システムを受けて、CEAP 資格を再取得することができます。ただし、国際 EAP 協会 日本支部の会員であることが条件です。現在会員でない方は、この機会に国際 EAP 協会 日本支部に入会することが可能です。

費用:

LMS 受講費用 50000 円

CEAP 更新費用：20000 円

国際 EAP 協会 日本支部年会費 10000 円

CEAP バッジご希望の場合：5000 円 (+消費税 500 円)

1 年以上 CEAP が失効している方については、上記の更新措置は 2025 年 3 月まで適用とします。それ以降は再受験となります。

C：PDH 単位について

何が PDH と認められるかは下記をご参照ください。

1. 国際 EAP 協会日本支部によって認定されている PDH 研修
受講証明書を保管してください。
 - (1) 協会主催・共催の研修
 - (2) 国際 EAP 協会 日本支部の会員が企画した研修会で実施前に協会から PDH 付与を受けた研修
※ (2)に関しては、主催者は協会指定の手続きで事前に PDH 番号の申請をしてください。
2. 国内外の EAP 関連資格の更新研修
受講証明書を保管してください。
 - (1) 臨床心理士
 - (2) 産業カウンセラー
 - (3) キャリアコンサルタント
 - (4) 心理相談員
 - (5) 産業医
 - (6) 産業保健看護専門家
 - (7) NPO 法人 メンタルレスキュー協会による資格講座
 - (8) アメリカ：州ごとの LCSW, MFT, Clinical Psychologist, Psychiatrist の資格更新研修
3. 上記 2 以外の EAP 関連（ドメイン I,II,III に当てはめる）他学会の学会、研修会、ワークショップなどに参加した場合
CEAP 資格更新の 2 か月前までに、協会の指定するフォームにて事前申請をし、PDH 研修として承認された場合。
費用：1 回の申請につき、5PDH までは 3000 円とし、6PDH からは 1PDH 追加ごとに 500

円加算とする。

参加証明となる領収書やプログラム、配布資料などを確認させていただくことがありますので、ご用意ください。